

2025年度 北海道社会福祉学会シンポジウム

予期しない妊娠等による 困難を抱える方への支援

○シンポジスト

- ・吉田 亜里沙 氏（にんしんSOSほっかいどうサポートセンター）
- ・屋代 通子 氏（特定非営利活動法人CAN）
- ・江 楠 氏（北海道大学学術研究員）

○コーディネーター

- ・保田 真希 氏 （北翔大学短期大学部 ）

と き：2025年9月6日（土）18:00～

ところ：オンライン開催（ZOOM）

参加費：無料

主催：北海道社会福祉学会・日本社会福祉学会北海道地域ブロック

2025年度 北海道社会福祉学会シンポジウム

「予期しない妊娠等による困難を抱える方への支援」

【要旨】 リプロダクティブヘルス・ライツとは、個人が性や生殖に関することを自己選択・決定し、身体のみならず、心理的、社会的にも健康の増進する権利のことである。しかし、日本国内に目を向けても産婦人科・医療機関へのアクセスを脅かされたり、性暴力や性感染症の被害、避妊や中絶に対する偏見などがみられる。さらには、虐待により子どもが亡くなったり、予期しない妊娠により、家族や友人、公的サービスなどのだれにも頼れず、子ども遺棄したり、自ら命を絶つなど痛ましい事件がみられる。

そこで本シンポジウムでは、若年妊娠や予期しない妊娠などにより困り感や生活不安などを抱えている方のニーズに焦点をあて、困難を抱える方を支える相談支援やその体制、居場所などについて考えていきたい。

と き：2025年9月6日（土）18:00～

ところ：オンライン開催（ZOOM）

参加費：無料

申し込みフォーム：[HTTPS://FORMS.GLE/UNYPGJPRQGHNC748](https://forms.gle/UNYPGJPRQGHNC748)

申込期限：9月5日（金）18：00まで

申込QRコード⇒



主催：北海道社会福祉学会・日本社会福祉学会北海道地域ブロック